

ノーリツグループ製品含有化学物質管理方針

I. 基本的な考え方

1. 理念

ノーリツグループ環境方針に示す基本的な考え方である「きれいな地球を次の世代へ」をスローガンに、「持続可能な社会」の実現に向け、その三要素である「低炭素社会」「循環型社会」「自然共生社会」の構築に貢献します。

2. 取組み姿勢

部材調達においては、地球環境や人体、生態系への影響及び製品ライフサイクルを考慮しグローバルなビジネス環境に対応するため、将来を見据えた法令・業界基準・ノーリツで決めた基準の遵守を徹底します。

また、お客さまからの要請・期待に応えることを目的とし、信頼性の高い製品含有化学物質管理・体制を継続的に改善し、設計、購買、品質保証、製造、営業といったノーリツグループ内での取り組みだけでなく、取引先さまとの協働を通じて、環境負荷の低減、「リスクと機会」への対応に積極的に取り組めます。

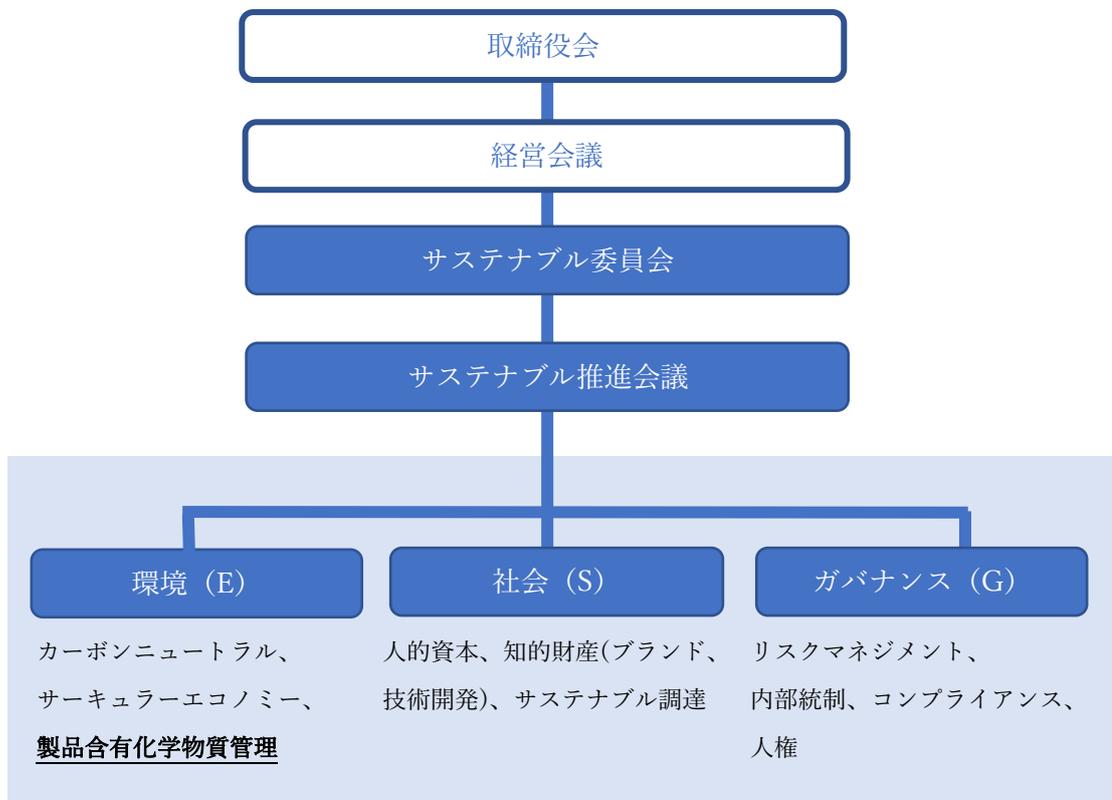
3. 適用範囲

ノーリツグループがノーリツグループ社名記載有無に限らず出荷、販売する全ての製品・部品に適用します。

II. 推進体制

ノーリツグループは、環境保全活動を推進するための仕組みとして、環境経営推進体制を構築しています。本方針に基づく具体的な取り組みは、サステナブル推進役員（経営企画本部長）が委員長を務め、社長を含む全社内取締役、常務執行役員が出席するサステナブル委員会において、環境戦略・人権・調達・コンプライアンス・リスクマネジメントなど、ESGに関するテーマを網羅的に取り上げ、PDCAをマネジメントしています。

製品含有化学物質管理については、その中の「E」のテーマの一つとして、ワーキンググループを設けて対応します。



III. 行動指針

1. 製品含有化学物質管理に関連する法規制等及びお客さまの要求事項を遵守します。
2. 製品含有化学物質管理に関する指針を策定し、実行・見直しを継続的に行います。
3. 製品のライフサイクル全体を通じて、本方針が有効に機能するよう努めます。

IV. 取り組み

1. 製品含有化学物質対応を「全社重要リスク」として位置付け、計画的なリスク低減に積極的取り組み、社会へ公表します。
2. 「デジタル製品パスポート (DPP)」の対応等、社会的な要請・期待を機会と捉え、取り組みを促進します。
3. 資源枯渇、脱炭素、資源循環を考慮した環境配慮設計目標の設定に加え、有害物質の自主的排除を行った製品の提供に努めます。
4. ノーリットグループ全体への教育と、サプライヤーとのコミュニケーションを継続的に実施します。

2025 年 4 月 17 日
株式会社ノーリツ
代表取締役社長
腹巻知